

第13回パワーアップ研究セミナー 新世代移行期の経営

新競争力の構築

- 新局面での経営政策の重点
- 事業力強化の道
- 人的能力構造の転換

経営職、部長職、開発・教育スタッフの
担当者のご参加をお勧めします。

■ 講 師 現研所長 鈴木 成裕

■ 日 時 1995年7月4日(火)

13:15~16:50

■ 場 所 航空会館(新橋)7F 第1会議室701

*裏面地図をご参照下さい。

現研 IMME

(株)現代経営技術研究所

[本 部] 〒113 東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル ☎ (03)3813-7338(代) FAX(03)3813-6964

[経営調査部分室] 〒113 東京都文京区本郷2-27-17 MRKビル4F ☎ (03)3813-7910(代)

[ロンドン事務所] 35 MACREADY HOUSE, 75 CRAWFORD STREET, LONDON W1H 5FJ U. K.

テーマ

不況期を克服し、新しい発展体制をつくるために、経営陣に新世代が誕生し、事業に新世代商品の登場が著しい現在、リーダーは、どのような政策に重点をおき、どのようなシステムを構築すべきか。新人材の形成方法を含めて、現時点での経営展開の方法を提示。

◆重点となる事項◆

○加速する経営基盤の変換

○競争条件の移行のために、どの企業も次の問題に直面している。

あるいは早晩直面する。

- 過去のものの清算…… 今後の競争力の障害事項打破の決断
- 新戦略を組む…… 戦略思想そのものの転換
- 新たな領域に取り組む…… 新発想の組織内定着が必要
- 戦略単位を下におろす…… 新人材の形成が必要
- 業務障壁を破る…… リデザインのシステムが必要

以上のような、現時点の問題点について、当社の意見提示とグループ・ディスカッションによって方策を探索する。

◆プログラムご案内◆

セッション I

13:15~14:45

経営転換の推進

現研所長 鈴木成裕

1. 新環境因子をどう評価するか
2. 新日本経営の条件
3. 抜擢されるべき英才の条件
4. 10年構想3年戦略
5. システム再構築
6. 新「わが社力」の形成

<コーヒーブレイク>



'94, 講談社刊鈴木成裕著

セッション II

15:00~15:50

質疑と討議 司会: 現研主任研究員 萩野齊之

- セッション I の内容についての反論・質疑
 - 以上の質疑に現われた重要事項の検討
 - リストラの位置づけ・海外政策・コストダウン政策 等
- ※参加者の方の積極的な反論・質疑を希望します。特別な討議事項についてのご希望も、できるだけお受け致します。

セッション III

15:50~16:40

転換推進力の構築

現研所長 鈴木成裕

1. 企業理念の再認識
2. 組織刷新の思想
3. 情報化領域の拡大
4. エグゼクティブへの期待
5. セッション I、II の要約

※16:40から10分程度、出席された方々のお名刺の交換の時間をお取り致します。

◆講師紹介◆

すずき しげひろ
鈴木 成裕

(株)現代経営技術研究所所長。
経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書:「システムの時代」、「経営転換の構想」、「戦略教育」「企業意思のリデザイン」、ほか、多数。



はぎの なりゆき
萩野 齊之

現研主任研究員。
経営計画、情報システム、技術教育を中心に、経営コンサルティングを推進。

